

第82回長岡地区メーデー大会

長岡市立劇場に1500名が結集し大会

連合中越地協各支部6会場でも地区大会開催

れんごう中越地協

第713号 2011. 5. 11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円



今年のメーデーは、東日本大震災によって避難されていること等に鑑みデモ行進を中止し、長岡市立劇場大ホールで地区大会が盛大に行われた。地区大会開催に先立ち、この度の大震災でお亡くなりになった方々のご冥

福をお祈りし、会場全体で黙とうがささげされた。長岡地区大会は、新田S Jネット副委員長のメーデー起源の朗読で開会した。

第82回メーデーの「希望・安心」。挨拶に

連合中越地協内において第82回地区メーデー大会が、長岡地区大会ならびに中越地協各6支部(裏面参照)で盛大に開催された。この内、5月1日(日)に開催された第82回メーデー長岡地区大会には、約1500名の組合員やその家族が、長岡市立劇場へ集結し盛大に開催された。

と主催者挨拶。続いて来賓挨拶では、佐藤光雄連合新潟副会長と森民夫長岡市長から祝辞が述べられた。



社会的の絆、支え合いという言葉が真の意味で必要とされている。地区大会では「すべての働く者の連帯で、働くことを軸とする安心社会と自由で平和な世

「職場のメンタルヘルス」とゆとりある生活」と題して、キティこうぞう氏(㈱アドバンテッジリスコムマネジメント・シニアコンサルタント)による講演がなされた。

第2部記念講演は、「職場のメンタルヘルス」とゆとりある生活」と題して、キティこうぞう氏(㈱アドバンテッジリスコムマネジメント・シニアコンサルタント)による講演がなされた。

立った矢島実行委員長は「東日本大震災に鑑み、デモ行進は自粛し、これによる節減分を震災義援金に回すこととした。連合として出来る支援活動を進めよう。大災害により労働者へのしわ寄せは在ってはならない」等



なる、③相談しやすい雰囲気をつくる。「ストレスフリーな快適生活

講師からは、職場における「メンタルヘルスケアについて」①ストレスは人によって感じ方が違う、②自分が職場のカウンセラーになる、③相談しやすい雰囲気をつくる。「ストレスフリーな快適生活

活を送るために①ポジティブな考え方をしてみよう、②怒りの感情をコントロールする等と体験を交え説得力

界をつくらう」というスローガンとメーデー宣言を確認した。また、連合東北ブロック連絡会アピールが朗読



のある講演がされ、最後に信じれば何でもできる「右手よ伸びろ！右手よ伸びろ！」で会場を大いに沸かせた。

地方太平洋沖地震と津波による「東日本大震災」翌12日から宮城県や福島県に透析患者用、アレルギー患者用の食料、赤ちゃん用の粉ミルクなどを届ける活動をしている。

豊永事務局長からは「連合を通じ支援活動の拠点が設置できた。全国の仲間へ報告したい」等と謝辞が述べられた。

第82回長岡地区メーデー大会の地域貢献は社会貢献企画とし、NPO法人米ニケーションセンターへ活動支援金20万円が豊永事務局長へ手渡された。同法人は、東北

第82回記念 地域貢献事業発表

第82回長岡地区メーデー大会の地域貢献は社会貢献企画とし、NPO法人米ニケーションセンターへ活動支援金20万円が豊永事務局長へ手渡された。同法人は、東北

第82回メーデー 花いっぱい抽選結果

1等 労働協好の旅「パンコク・アユタヤ」
下4桁 542917
下4桁 448917

大震災義援募金

会場入口で行った募金に多くの善意。合計74820円

ハガキクイズ当選者

応募総数172中4点
1等：圧力鍋
長岡市職労五井芳雄様
2等：Gシヨック
長岡市職労佐藤芳博様
3等：デジカメ
長岡市職労五井美恵子様
4等：すし券1万円
長岡市職労長島大輔様
おめでとうございませ

大抽選会で盛り上がる

労組旗に集合する参加者

サラリーマン川柳(「おかえり」で 家族の空気 察知する)

(この散歩 ケーキ一つで チャラとなる)

(横書きの名刺もやっぱり 縦社会)

(褒めたのに 別にと言われ 腹が立ち)

第82回メーデー各地区大会特集

サラリーマン川柳 (定年の夫に我が城少し分け) (父と母どちらに似てもいやがる子) (バーゲンほしいものよりやすいもの) (カーナビで道に迷って地図を見る)

見附支部

見附地区82回メーデーは、連休初日の4月29日に開催されました。当初会場を中央公民館と考えていましたが、東日本大震災で避難所となり、なんとかネーブルみつけで式典をむかえることができました。

開会前の時間の中で受付脇に「カンパ箱」を設置し支援を呼びかけました。開会時1分間の黙禱に始まり最後は支部長の団結がんばろうで幕をとじました。

参加112名でした。2部ではチャリティ抽選が行なわれ、寄付金として5月22日の施設訪問ボランティアへ活用する予定です。



栃尾支部

栃尾支部は5月1日18:30より文化センターにおいてメーデー集会を開催しました。

まず主催者を代表して坂井支部長より「東日本大震災で停電や物資供給に停滞があり経済復興に時間がかかると見られている。そんな中労働環境は相変わらず厳しい状況が続くばかりである。しかし生活を守るためガンバッテいきましょう」と挨拶されました。

その後、衆議院議員菊田真紀子様より国政報告会を兼ねたご挨拶がありました。来賓として長岡市栃尾市所長 諸橋長年様、労金長岡支店 中村支店長、総合生協中越支局長 吉田支局長よりご挨拶をいただきました。そして連合東北ブロック連絡会アピールを採択し支部長よりの団結ガンバローで一部は終了しました。

2部では恒例の生活応援大抽選会を盛大に開催し、皆さんから喜んでいただきました。



小千谷支部

5月1日(日)サンプラザにて小千谷支部の第82回メーデーが開催されました。

当日は各労組より多くの方から参集していただき、400名以上の参加が有りホールに入りきれない位の式典となりました。

最初に石坂実行委員長より主催者代表の挨拶があり、続いて来賓より祝辞を頂きました。その後は小千谷支部恒例のお楽しみ抽選会が開催され、多数の方に豪華景品が当たりました。最後は「団結がんばろう!」で締めくくりとなりました。

通年ならば各労組から出展されるプラカード審査と市内へのデモ行進を行なうのですが、本年度は小千谷市へ避難されている被災者の方に配慮し中止としましたが、その代わりに会場入り口で募金箱を設け多くの義援金を集める事が出来ました。



北魚沼支部

5月1日曇り空の中、第82回北魚沼地区メーデーが開催されました。

当日の参加者は、230名(家族等を含む)でした。今年も、東日本大震災の影響もありデモ行進をしませんでしたが、各単組から壇上に集ってもらい仕事の内容や・職場実態・抱えている問題等のアピールをしていただきました。

その後、抽選会を行い、団結ガンバローを三唱し、来年の開催を確認し終了してきました。



南魚沼支部

今回、南魚沼地区は、連休初日の皆さんが動きやすいときという趣旨から、4月

29日に開催させていただきました。

東日本大震災の犠牲者に対する黙禱を行い、デモ行進を除く例年通りの式典とイベントを行ったほか、震災に対する義捐金の呼びかけも行い、その額は22,606円となりました。

暗い報道の続く中、参加者の元気っぱいの行動は、見ているだけで明るい気持ちにさせていただきました。



十日町支部

5月1日(日)第82回十日町地区メーデーが十日町市民体育館で開催されました。

当日は、雨のぱらつく肌寒い日でしたが、400人を越える組合員が集まり盛大に開催されました。佐藤実行委員長は挨拶で東日本大震災のカンパを呼びかけ、大勢の方からご協力をいただきました。

また、式典後のアトラクションでは、大抽選会と福まきを実施し大いに盛り上がりました。

